



モデル・カリキュラムの開発(素案)

レベル	ベーシック (レベル1)		スタンダード (レベル2)		アドバンス (レベル3)	
	ユニット1	ユニット2	ユニット3	ユニット4	ユニット5	ユニット6
目標	現代の「食」「農」問題を知らう	「食」と「農」の現場を知らう	「食」「農」ビジネスへの理解を深めよう	「食」「農」ビジネスの必須スキルを身に付けよう	「食」「農」ビジネスを実践してみよう	就職や起業に向けてこれまでを振り返ってみよう
養成する能力	①社会人としての必須知識・能力 ②食農産業に関わる基礎知識・能力		中核的専門人材に向けた基礎力 (マネジメント基礎、食農産業基礎)		中核的専門人材に向けた応用力 (マネジメント応用スキルの習得)	
イメージ	食農分野における「社会人基礎力」の養成			食農分野における「中核的専門人材」となるための基礎力の養成		
食農ビジネス基礎 (共通科目)	「食」「農」ビジネスの基礎、ビジネス・マネージャー	現場視察、外部講師による講演など	「食」「農」文化論、流通・販売の仕組み	マーケティング基礎、起業論基礎、商品開発基礎	ビジネスプラン作成・ビジネスプラン発表会	ビジネスプランのブラッシュアップ
食農ビジネス実践 (各職域プロジェクト)	【例1】地域農業コース(山形大学など)・・・地域農業のコアとなる人材育成(地元学など地域の食農文化を含めた内容)					
	25年度までの基礎コース			26年度からの応用コース		
	【例2】農業ビジネスコース(宮崎情報ビジネス専門学校、九州工科自動車専門学校など)					
	【例3】フードビジネスコース(国際フード製菓専門学校など)					
	【例4】食農ICTコース(船橋情報専門学校など)					
【例5】食文化・観光マスターコース(高崎経済大学など)						

資料: 高崎経済大学・平成23年度報告書「ぐんま食農ビジネススクール」カリキュラム(案)を参考に報告者(高津英俊)が作成したもの

6